

## はじめに

近年、台風や局地的豪雨による自然災害が激甚化する傾向にあり、全国的にも土砂災害や河川氾濫に伴う家屋の浸水等、甚大な被害が発生しています。加えて、今後発生が危惧される南海トラフ巨大地震、上町断層帯地震や首都直下地震など、大規模災害への対策は急務となっています。

ひとたび、このような大地震等の大規模災害が発生すれば、火災や建物倒壊による救助等応急対策の需要が増大し、消防や防災機関等の公的機関だけでは、全ての災害への対応に手が回りません。このようなとき、地域の住民や事業所の皆さん自らが、災害発生直後の応急活動を実施することが、被害の軽減に繋がります。

消防局では、過去の震災等の経験と教訓を踏まえ、大規模災害発生時に迅速かつ的確な対応が図れるよう、関係機関、消防団、自主防災組織等と連携しながら、地域の総合的な防火・防災力を更に強化していく必要があります。

このテキストでは、応急活動のうち代表的な①初期消火、②救出救助、③搬送法、④ファーストエイドを取り上げ、皆さんの身近にある資機材や消防団、自主防災組織が保有している資機材を用いた応急活動の方法を具体的に解説していきます。

このテキストを活用して地域や事業所において防災訓練を行っていただくことにより、安全、的確に災害時の応急活動を行うことができ、皆さんの大切な家族や従業員、ご近所の方々を守る一助となれば幸いです。

### 実技テキストの使い方

- QRコードで動作が確認できる

各活動のそれぞれの動作には、解説とともにQRコードを付し、読み込むと各動作を動画で視聴できます。訓練前の確認や、訓練後の教養等にもご活用ください。

- 資機材の取扱説明書と合わせて使用しましょう

応急活動には、資機材を用いて行うものがあります。本テキストには、基本的な取り扱い方法や注意事項を掲載していますが、合わせて取扱説明書を熟読し、資機材の性能を十分に把握してから訓練を行うようにしてください。

- 訓練のご相談は消防署まで

消防署員の指導のもと、訓練を実施することをご希望される場合は、各区の自治推進課を窓口として、各管轄消防署にご相談ください。なお、業務の都合上、ご希望に添えない場合がございますので、あらかじめご了承ください。